

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	イベント制作講座	授業形態 / 必・選	講義	必修	
		年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	82回(164単位時間)	年間単位数	10単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 企画制作コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経験:21年 立上げに関わったイベント制作会社にて、「音楽」「演劇」などのイベントを多目的ホール・ライブハウスで企画制作に従事。また主催イベントでは、企画に携わるかたわら、デザイン・Web・映像クリエイターとして制作、監修業も務める。				
授業概要					
全国ツアーを開催するにあたり多くの作業について学ぶ。					
到達目標					
就職後すぐに関わる制作業務内容の習得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	全国ツアー行程の組み方 (開催都市・会場規模・時期・期間)
【前期】 11～20回目	地元イベンター手配・予算書・契約書・発注書・チケット発券委託
【前期】 21～30回目	各セクション見積書依頼・ギャランティー・正式発注
【前期】 31～40回目	各機材の物量・トランスポート台数・ステージハンド発注
【後期】 1～8回目	現地機材発注品確認
【後期】 9～16回目	移動行程の組み ・エアータウン・新幹線(G席)移動・手配(発券)
【後期】 17～24回目	・会場間ジャンボタクシー移動・手配 (アーティスト移動・ツアースタッフ移動)
【後期】 25～34回目	楽屋割り・ケータリング・ホットミール(保健所免許・申請) 本番までの作業～次の開催地への引継ぎ
【後期】 35～42回目	ファイナル終えての清算作業・お礼状発送
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	支給iPad持参
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	サウンドアナライズ		授業形態 / 必・選	講義	必修
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	40回(80単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 企画制作コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経験:26年。 音楽ソフトの企画・制作からプロモーション、アーティストマネジメントに従事。その後、ヘアメイク、スタイリスト、カメラマン、デザイナーなどクリエイターのマネジメントに移行。現在も幅広く業務を行っている。				
授業概要					
さまざまな年代、ジャンルの音楽について知識を深める。 音楽の歴史背景だけでなく楽曲そのものにも触れていく。					
到達目標					
アーティストの要望に対応するための幅を広げる。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	・クラシック(古典派) 弦楽四重奏(Vln、Vla、Vc、Cb) ・クラシック(ロマン派) Apf ・ラグタイム Resonator
【前期】 6～10回目	・ブルース Guitar、Harmonica ・ジャズ Tp、Sax、Tb、C.B、Hammond Organ、Leslie Speaker (ビックバンドジャズ) Vib、Ondes Martenot
【前期】 11～15回目	・カントリーミュージック Banjo、Steel Guitar、Resonator G. ・R&B(リズム&ブルース) Mandolin、Bandoneon、Auto Harp ・ゴスペル String Bender、Wurlitzer、Clavinet
【前期】 16～20回目	・ロックンロール ・70年代歌謡曲 CP70 ・80年代歌謡曲 DX-7
【後期】 1～4回目	・90年代歌謡曲 SEQ ・ロック Mellotron、Moog Theremin ・サーフィンロック ・グラムロック
【後期】 5～8回目	・プログレッシブロック ・パンクロック ・ハードロック Mashall、Fender Twin、Ampeg ・フュージョン Rhodes
【後期】 9～12回目	・ボサノヴァ ・シャンソン ・インディアンミュージック Sitar、Electric Sitar ・レゲエ
【後期】 13～16回目	・ハワイアンミュージック Ukulele ・ヘビーメタル Twin BD ・ジャパニーズ・メタル
【後期】 17～20回目	・ヴィジュアル系ロック ・ジャパニーズ・ロック
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	自分の好きな音楽だけではなく、幅広く音楽ジャンルを知識として学びましょう。フェイバリットアーティストの影響を受けたアーティストの事を知ることも大切です。
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	コンサートプロダクト講座	授業形態 / 必・選	講義	必修	
		年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	40回(80単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	<<音楽芸能スタッフ科>> 企画制作コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経験:21年 立上げに関わったコンサート制作会社にて、「音楽」「演劇」などのイベントを多目的ホール・ライブハウスでコンサート制作に従事。また主催イベントでは制作以外にもアーティストの管理や現場運営などのイベント業務も務める。				
授業概要					
ライブやコンサートを開催する為に必要な制作・予算管理・プロモーション・現場運営の知識や手法を学ぶ					
到達目標					
就職後すぐに関わる制作業務内容の習得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～8回目	イベントとは～ 業務/役割/予算・精算/会場ブックイングの流れ
【前期】 9～10回目	会場打ち合わせ～ 会場設営(楽屋・客席・ロビー)/設備・備品借用の申請・承諾
【前期】 11～15回目	チケット関係～ チケット会社/配券/チケットプロモーション/電子チケットの取り扱い
【前期】 16～20回目	市内交通関係～ 行程(市内交通・宿泊)/駅・空港対応/会場警備・アテンド
【後期】 1～4回目	関係官庁申請関係～ 消防禁止行為解除申請/警察警備車両通行申請
【後期】 5～10回目	入口・受付・場内～ 会場整理/もぎり/フライヤー折込/警備・誘導/コロナ対策
【後期】 11～12回目	関係者対応～ 関係者受付/ゲスト対応マニュアル/関係者席の運用/PASSコントロール
【後期】 13～20回目	楽屋周り～ アルバイト会社・発注/ケータリング/食事/楽屋セッティング/運営基礎
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	支給iPad持参
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	パソコン講座Ⅱ-A		授業形態/必・選	講義	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	84回(168単位時間)	年間単位数	11単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 企画制作コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経験:26年 デザイン会社で雑誌・パンフレット制作を担当。 DTP(デスクトップパブリッシング)のデザイン制作から広告などの企画提案・制作・ディレクション業務に至る一連の業務に従事。				
授業概要					
PCによるデザイン、図面制作における各ソフトの高度な操作方法について学ぶ。					
到達目標					
Illustratorによる正確な図面制作や、様々なコンピュータースキルの習得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	フォントの扱い方。版面率とは。タイトルの見せ方/伝え方。 複数の画像の扱い方。裁ち落とし、角版、切り抜きの3つのスタイルの違い。 グリッドシステムの使い方。アイキャッチの使い方。
【前期】 11～20回目	男性をターゲットにしたデザイン。 女性をターゲットにしたデザイン。 デザイン考察のまとめ。
【前期】 21～30回目	セット図の理解 整列設定の復習と応用。パスファインダーの使い方。
【前期】 31～40回目	ペンツールの復習と応用。パスのアウトライン。 回転、移動、複製など。ポイントにスナップ。
【後期】 1～8回目	変形ツールの扱い方。変形ツールで出来る編集内容。 変形ツールの扱い方。正確な値で図形を描く。尺貫法でのグリッド線の描き方
【後期】 9～16回目	学園のステージ図面を、実際に描いてみる(1/50の縮尺で)。 外部のステージ図面を、実際に描いてみる(1/70の縮尺で)。
【後期】 17～24回目	外部のステージ図面を、実際に描いてみる(1/100の縮尺で) ステージのセット図に使えるテンプレートを作成。
【後期】 25～34回目	正確な縮尺でのドラムセット、ギターやベース、鍵盤楽器などの作成。 外部のステージ図面(立面図)を、実際に描く。
【後期】 35～44回目	ポートフォリオ作り
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	より高度なコンピューターのスキルを高めましょう。
使用教科書	学園MAC使用

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	クリエイティブPC講座Ⅱ	授業形態 / 必・選	講義	必修	
		年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	84回(168単位時間)	年間単位数	11単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 企画制作コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経験:26年 デザイン会社で雑誌・パンフレット制作を担当。 DTP(デスクトップパブリッシング)のデザイン制作から広告などの企画提案・制作・ディレクション業務に至る一連の業務に従事。				
授業概要					
Premiereの基本操作方法およびIllustrator、Photoshop、Word、Excel等のソフトの応用を学ぶ。					
到達目標					
より高度なイベントロゴ、フライヤー、チケット等のデザイン作業に係る技術の修得。 創造力、デザイン力の向上。 動画制作、編集技術の修得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	オリジナルゲームの製作 ・発案、説明書の作成
【前期】 11～20回目	オリジナルゲームの製作 ・デザイン ・評価
【前期】 21～30回目	Wordの応用
【前期】 31～40回目	Excelの応用
【後期】 1～8回目	Illustratorを使用した課題制作
【後期】 9～16回目	Photoshopを使用した課題製作
【後期】 17～24回目	「Premiere」を使用した動画編集基礎
【後期】 25～32回目	動画コンテンツを使用したPV/MVなどの流行分析
【後期】 33～44回目	企画ライブ制作過程における各作業
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	就職で必要とさせるパソコンスキル 創造力・デザイン力の技術取得を目指していきます。
使用教科書	学園MAC使用

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	企画制作実習Ⅱ		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	80回(160単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 企画制作コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経験:21年 立上げに関わったイベント制作会社にて、「音楽」「演劇」などのイベントを多目的ホール・ライブハウスで企画制作に従事。また主催イベントでは、企画に携わるかたわら、デザイン・Web・映像クリエイターとして制作、監修業も務める。				
授業概要					
外部ホールを使用した運営方法、キャッシュフロー、広報、企画、進行作業等、一連の流れを学ぶ。					
到達目標					
資料作成能力、立案能力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の向上。					

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	外部ホールの企画制作
【前期】 11～20回目	外部ホールの運営方法
【前期】 21～30回目	キャッシュフローについて ・予算上限、必要経費算出、経費削減 ・出演料の計算方法、支払い方法
【前期】 31～40回目	多方面からの宣伝方法の模索 ・Twitter等SNS、webサイト ・フライヤー配布方法
【後期】 1～8回目	企画会議
【後期】 9～16回目	プレゼンテーション
【後期】 17～24回目	企画ライブ進行作業 ・起案～本番までの流れ
【後期】 25～32回目	企画ライブ進行作業 ・本番までの準備作業の効率化
【後期】 33～40回目	企画ライブ進行作業 ・終了後のアフター作業
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	支給i-Pad持参
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	企画制作実地演習Ⅱ	授業形態 / 必・選	演習	必修
		年次	2年次	
授業時間	180分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(36単位時間)	年間単位数 2単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 企画制作コース			
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	各科目担当講師、及び研修先のご担当者様等。			
授業概要				
それぞれのイベント等において接客対応、現場における作業について研修を行う。				
到達目標				
現場における作業、流れ等のノウハウ習得。 イベント等を協力して作り上げることによるコミュニケーション能力の向上。 企画、立案、進行等、インプット・アウトプット能力の向上。				

授業計画・内容	
1～2回目	学生コンサート・ライブ実習①② 各セクションの作業内容、タイムテーブル、関連性を学ぶ
3～4回目	外部コンサート・ライブスタッフ研修 ①屋内会場 ②屋外会場
5～6回目	学園祭準備①②
7～8回目	学園祭①②
9回目	学園祭片付け、原状回復
評価方法	平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	この演習を通じて、現場における流れや、他社とのコミュニケーションの仕方等確りと学んでください。
使用教科書	当日の役割分担表、業務要項等を配布